

内部選考を行う奨学金について(第7回)

掲 載 日:2022年4月19日(火) ~ 申込締切日:2022年5月2日(月)必着

申 込 先:東京大学本部奨学厚生課民間奨学金担当 ※必要書類は郵送でご提出ください。

注 意 事 項 :ゴールデンウィーク期間を挟むため、内部選考結果は5月10日~11日頃を目途に通過者のみに通知します。

奨学会名	出願条件等 ※特別な指定がない限り、学年は2022年4月1日時点のもの。	他奨学金との重複	奨学金月額	推薦人数
公益財団法人 春秋育英会	<p>〈課 程〉 学部、修士（専門職を除く） 〈学部/研究科〉 指定なし 〈学 年〉 学部3、4年生、修士は学年不問 〈国籍等〉 日本在住の保証人が得られる者。 〈その他〉 (1) 心身健全、学力優秀であり、経済的理由により修学困難である者。 (2) 学部学生は修了時の年齢が26歳を超えない者。修士課程学生は修了時の年齢が30歳を超えない者。 (3) 保護者の年収が800万円以下である者。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p> <p>※内部選考に通過した場合、2週間弱で出願書類をご準備いただきます。連帯保証人の自署・押印が必要です。</p>	可 ※修学支援新制度の 給付奨学金・授業料 免除ともに併給可	給付 30,000円	学部1 修士1
公益財団法人 川村育英会	<p>〈課 程〉 修士 〈学 年〉 1年 〈研究科〉 指定なし。化学、応用化学、化学工学などの化学系、および機械、電気電子工学系を専攻していること。 〈国籍等〉 指定なし 〈その他〉 (1) 父母及び生計を一にする家族の年間収入(祖父母の年金収入を除く)が500万円以下である者。 (2) 学部4年間の成績証明書における80点以上の成績評価の割合が全体の50%以上である者。 (3) 採用された場合、2022年8月27日(土)に都内で行われる財団の授与式に出席できる者。</p> <p>〈支給期間〉 2022年8月～修士課程修了まで。但し、留年・休学等の期間は支給停止。</p> <p>※指導教員による推薦書(財団指定様式、A4用紙1枚分程度)が必要です。作成いただける方のみ応募してください。</p>	可	給付 60,000円	1
一般財団法人 関育英奨学会	<p>〈課 程〉 学部 〈学 年〉 3-4年(6年制学部は5,6年生も可) 〈学 部〉 不問 〈国籍等〉 日本国籍を有する者 〈その他〉 (1) 人物・学業とも優秀かつ健康でありながら、学資の支弁が困難と認められる者。</p> <p>※貸与が終了した月の翌月から12ヶ月経過後、20年以内に年賦、半年賦または月賦にて返還(無利息)。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	可 ※修学支援新制度の 給付奨学金・授業料 減免ともに併給可	貸与 30,000円	若干名

<p>公益財団法人 日揮・実吉奨学会</p>	<p>〈課程〉 学部、修士、博士 〈学部〉 医学部、工学部、理学部、農学部、教養学部、薬学部 〈研究科〉 医学系研究科、工学系研究科、情報理工学系研究科、理学系研究科、農学生命科学研究科、総合文化研究科、薬学系研究科、数理科学研究科、新領域創成科学研究科、学際情報学府</p> <p>〈学年〉 学部3, 4年生、修士及び博士は学年不問 〈国籍等〉 日本国籍を有する者 〈その他〉 (1)理工系学科または専攻に所属する者。 (2)2022年4月1日時点で年齢が30歳未満である者。 (3)人物・学力に優れ、健康であり、経済的に奨学金が必要である者。 (4)過去に日揮・実吉奨学会から奨学金の給付を受けた者は申請不可。 (5)日本学術振興会特別研究員採用者は申請不可。</p> <p>※“理工系”には、工学・理工学・理学・水産学・農学・獣医学・医学・歯学・薬学などを含みます。 ※採用者は、10～12月に財団担当者との面談が予定されています。</p> <p>〈支給期間〉 2022年4月から1年間</p>	<p>可</p> <p>※修学支援新制度の給付奨学金・授業料減免ともに併給可</p> <p>※日本学術振興会特別研究員採用者の応募不可</p>	<p>給付</p>	<p>年額 300,000円</p>	<p>6</p>
----------------------------	---	---	-----------	------------------------	----------